

ちょいと、お早いですか？

先週末は、何の日かご存じでしたか？そう映画のタイトルにもなった「7月4日(フォース・オブ・ジュライ)」です。この日は米国の建国記念日です。しかも今年は建国250周年記念(「若い！」と隣国達にバカにされる原因でもあります)です。そういえば50年前が(私、まだ高校生でした)バイセンテニアル(200周年)で、米国中を Daylight が走ったことを思えていますし、日本では、今は故人でもある友人の父上と、シンクロの女王だった小谷さんが、日本中をオリエント急行の客車で走り回った記憶があります。今年は、あの〇〇が大宣伝していますが Daylight ではなく、とうとう Big Boyを動態に復活させて、ツアーしているようですね。で、今週末 Live steam station 内で大々的に BIG BOY の弊社55周年記念車両として復活を宣言します。



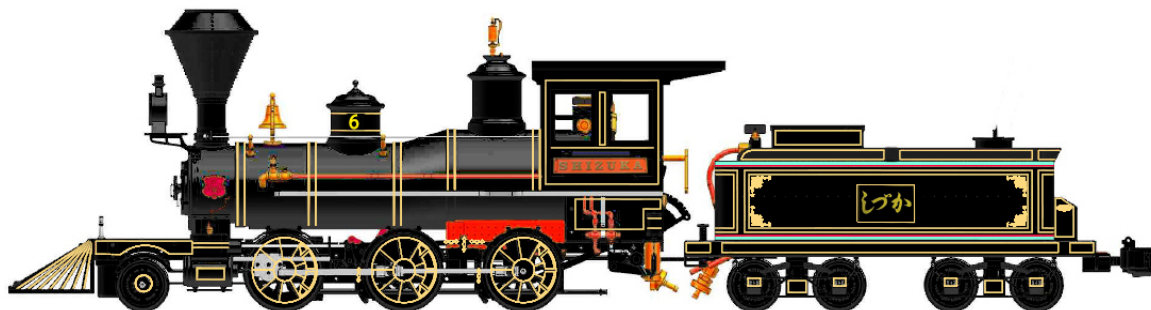
とは云え、未だ全く着手していません、基本的仕様は、旧型の欠点を全て取り去り、11年に出した Challenger とは異なり、今、巷で流行っている石炭焚きボイラーにする、燃料は、石炭。アルコール、ガスとする、回転半径は R3 以上である、という事。決して安っぽくない(ディティールに関しては Accucraft が全面協力する)し、実機が25台(25種類)しかなかったのも、これは全て再現する。が、基本は、今、動態保存されて走っている、4014号機である。と言う事くらいです。ですから皆様の希望やリクエストは、今なら、どんどんお聞きします(反映させる。とは、限りませんが)リリースは、早くても2年後くらい？でしょう。自動車並みに高いモデルとなりますが、お気軽にご意見をお待ちしております。

で！JNR Type7100 の予約です…

と言う訳で現在の世相を反映させて、ASTER ブランドの商品群は、高級機路線を突き進みます。

従って、安ものでもないのですが、皆さんのお手元にお届けできそうな価格帯のモデルは、当分このエンジンの予約が最後にな

ると思います。以降は、Accucraft ブランドの完成品が、この価格帯の主力となります。ご理解の上ご容赦下さい。



BR80 も同様です

と言う訳で現在の世相を反映させて、ASTERブランドの弊社の商品群は、高級機路線を突き進みます。

従って、安もの…でもないのですが、皆さんのお手元にお届けできそうな価格帯の欧州型モデルは、当分このエンジンの予約が最後になると思います。どうかご理解下さい(しかし162円超えか…幾らになるのでしょうか？リリース後の販売価格は？？)



で！LNER P2の予約です…

年内リリースと言う事で頑張っていますが、もう我々の手には負えず ASTER ブランドではありますが、最終調整は、隣国

Accucraft に依存する音にしました。

が、ありがたい事に予約数は、さほど大きく減っては、いません(日本のお客様はどうなるのでしょうか？唯国内の予約数は、極僅かですが)予約価格は変えませんのでご安心ください。ただ新規の顧客はこの円安の影響をもちにかぶると思います、ご理解の上ご容赦下さい。ただ、老体に鞭打って彼らを厳しく指導はしています。もう暫しお待ちください。

いや小難しい汽車を選んじまったと、今更乍ら後悔していますが、その後悔に恥じないメカニズムを再現させます。

で！未だいますね…

すみません、弊社にとって「お客様は神様ではありません」。まだデジタルデバイトな方や我儘な方が、生き残っていますが、その様な方からのリクエストは、如何に内容が面白くても「ポイ=レスしません」します。郵便や、FAX は、もう死に絶えたモノと考えてください。

